

# 取り扱い説明書

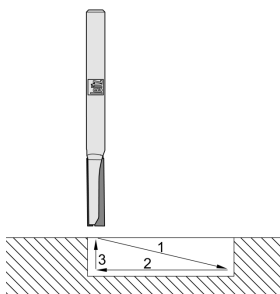


## FixChipコネクタ用ダイヤモンドマスターシャンクルーターと溝突きルーター

これらのダイヤモンドルーターは、CNCマシンングセンターにおけるFixChipコネクタ用の垂直および水平取付溝のフライス加工に特別に設計されています。

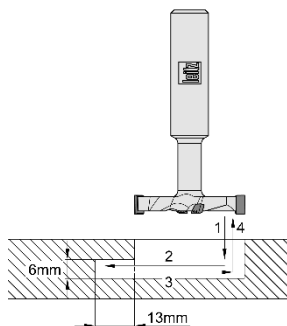


FixChip コネクタ



ルータービット ID. 191131  
18.000 min<sup>-1</sup>  
-/-  
3 - 6 m/min

回転数  
Z軸降し送り速度  
送り速度



プロフィールルーター ID 191130  
18.000 min<sup>-1</sup>  
1,5 - 2 m/min  
3 - 4 m/min

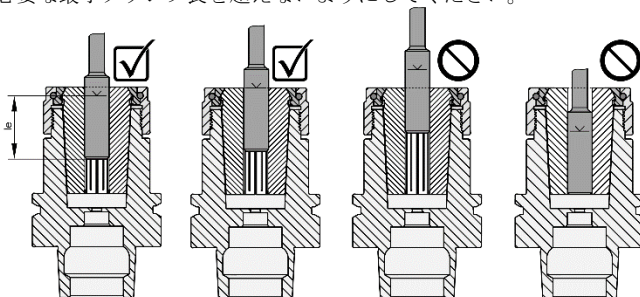
FixCipコネクタの正確な取り付けを保証するため、振れ精度 $\leq 0.05\text{mm}$ の高精度チャックが必要です。

推奨クランプチャック:

- Leitz NiRo コレットチャック ISO 10897準拠、テーパ角 $2^\circ 52'$ 、形状B → ID 679043
- Leitz シュリンクフィットチャック → ID 037712 および ID 037713

良質な加工結果を得るための重要事項:

- 必要な最小クランプ長を超えないようにしてください。



- クランプ面は乾燥し、油分や汚れが付着していない状態であることを確認してください。
- コレットは消耗部品な為、損傷の有無を定期的に点検してください。また、損傷したコレットは交換してください。
- ルータービットは再研磨を想定して設計されておりません。再研磨を行うと、FixChipコネクタの取り付け精度が低下します。
- 正確なフライス加工品質を確保するためには、加工材の安定したクランプが必要です。